

# 教員選考調書

2025年6月

神戸大学大学院経営学研究科

就こうとする職名	専任兼任の別	所属講座	最終卒業学校名 学部名及び学科名 卒業年次	学位・称号	著書 学術 論文数	性別	ふりがな 氏名
教授	専任	会計学講座	大阪市立大学大学院 経営学研究科 博士課程後期課程 2014年3月修了	博士 (経営学)	57本	男	くろき まこと 黒木 淳

## 担当可能科目(英語科目を含む)

- (学部) 管理会計、原価計算、公会計、経営データ分析、演習
- (大学院) 管理会計特論、管理会計特殊研究、経営データ分析特殊研究(ヘルスデータ分析)、演習
- (MBA) Controlling & Reporting、現代経営学応用研究(医療組織の経営管理、医療組織の経営分析)、MBA演習

## 略歴

学歴	2005年3月	大阪府立富田林高等学校	卒業
	2005年4月	大阪市立大学商学部	入学
	2009年3月	同	卒業
	2009年4月	大阪市立大学大学院経営学研究科博士課程前期課程	入学
	2011年3月	同	修了
	2011年4月	大阪市立大学大学院経営学研究科博士課程後期課程	進学
	2014年3月	同	修了
職歴	2014年4月	～ 2015年3月	大阪市立大学経営学研究科 特任講師
	2015年4月	～ 2017年3月	横浜市立大学国際総合科学群 講師
	2017年4月	～ 2023年3月	横浜市立大学大学院国際マネジメント研究科 准教授
	2023年4月	～ 現在	横浜市立大学国際商学部 教授
	2024年4月	～ 2025年3月	メルボルン大学会計学科 客員教員
	2024年11月		アムステルダム自由大学会計学科 客員教員
受賞歴	2013年11月	日本社会関連会計学会奨励賞 受賞	
	2019年9月	非営利法人研究学会学会賞(著書の部) 受賞	
	2022年7月	日本ベンチャー学会企業家研究フォーラム賞(学会賞) 受賞	
	2024年4月	文部科学大臣表彰(若手科学者賞) 受賞	

所属学会 日本会計研究学会、日本管理会計学会、日本社会関連会計学会、非営利法人研究学会、日本経営会計専門家研究学会、European Accounting Association、American Accounting Association、Accounting & Finance Association of Australia and New Zealand

## 1. 研究業績

著書及び論文目録	発表年月	発表雑誌等の名称	備考
<b>1) 著書(単著、共著、編著)</b>			
1 データで変える病院経営	2022年3月	中央経済社	編著 (後藤隆久, 原広司, 田中利樹, 黒木淳, 今中雄一)
2 公会計テキスト	2019年3月	中央経済社	編著 (黒木淳)
3 非営利組織会計の実証分析	2018年3月	中央経済社	単著
<b>2) 著書分担執筆</b>			
1 1からの管理会計	2020年3月	碩学舎	分担執筆 第15章「非営利組織を管理する」担当
2 経営分析事典	2015年3月	日本経営分析学会	分担執筆 357-361頁、362-364頁「非営利組織体の分類と基本目的」、「社会福祉法人の経営分析」担当
<b>3) 論文(査読あり)</b>			
1 Topic Classification of Public Sector Accounting Research: A BERT-based Approach. (with Dr. Y. Hirose)	2025年6月	Journal of Emerging Technologies in Accounting	Forthcoming
2 Management Control and Employee Motivation in Local Governments and For-profit Firms (with H. Goto)	2025年5月	Accounting and Finance, Early View	
3 Target Difficulty, Psychological Capital, and Work Engagement (with Dr. Y. Shirinashihama)	2025年1月	European Accounting Review, EarlyOnline	
4 地方自治体におけるIT費用・資産が行政コストに与える影響(石川恵子先生, 佐藤亨先生, 山本清先生との共著)	2024年8月	会計プロGRESS, 第25号, 1-20頁	
5 地方公共団体における発生主義に基づく本年度差額と財政調整基金取崩の関連性 一期間衡平性に関する実証分析一	2024年8月	会計プロGRESS, 第25号, 73-90頁	
6 親子間事業承継に管理会計システムが及ぼす影響一アメーバ経営の導入企業を例として一(浅石梨沙先生, 近藤大輔先生との共著)	2024年3月	管理会計学, 第32巻第1号, 185-200頁	
7 Nudging public budget officers: A field-based survey experiment (with Dr. S. Sasaki)	2023年7月	Public Budgeting & Finance, 43 (3): 3-20	
8 Voter rationality, the use of accounting information and voting behavior: evidence from a referendum.	2023年4月	Pacific Accounting Review, 36 (1): 1-20	
9 地方公共団体におけるデータ活用推進への行動意識: 「組織変革へのコミットメント」尺度の日本語版開発による検証(大山紘平氏, 小沢和彦先生, 清水沙友里先生との共著)	2023年3月	会計検査研究, 第68号, 35-57頁	

- |    |   |          |  |
|----|---|----------|--|
| 10 | Tax-Related Incentives and Expense Allocation in Non-Profit Organizations: Evidence from Japan (with Dr. H. Natsuyoshi)   | 2023年2月  | The International Journal of Accounting, 58 (3): 2350007                       |
| 11 | Do non-financial performance and accrual-based cost information affect public sector budgeting? (with Dr. K. Motokawa)  | 2022年10月 | Journal of Public Budgeting, Accounting & Financial Management, 34 (6): 95-116 |
| 12 | 管理会計が後継者の信頼関係とパフォーマンスに与える影響(近藤大輔先生, 浅石梨沙先生との共著)   | 2022年10月 | 社会関連会計研究, 第34号, 21-35頁   |
| 13 | Budget Ratcheting and Debtholders' Monitoring: Evidence from Private Colleges and Universities. (with Dr. A. Shuto)   | 2022年6月  | Journal of Management Accounting Research, 34 (2): 163-179                     |
| 14 | 事業承継と管理会計: 六甲バター株式会社の後継者を育成したアメーバ経営(近藤大輔先生, 浅石梨沙先生との共著)   | 2022年3月  | 管理会計学, 第30巻第1号, 73-88頁   |
| 15 | Understanding the impact of mandatory accrual accounting on management practices: Interpretation of Japanese local governments' behavior (with Prof. K. Ishikawa and Prof. K. Yamamoto) | 2021年9月  | International Review of Administration Science, 89(2): 862-881                 |
| 16 | Impact of Depreciation Information on Capital Budgeting among Local Governments: A Survey Experiment  | 2021年10月 | Australian Accounting Review, 32, 201-213                                      |
| 17 | 財務指標の妥当性と信頼性を高める病院原価計算システムの再設計——運動器ケアはまだ病院を事例として(岩崎僚氏, 島田永士氏, 藪野加弥子氏と共著)  | 2021年10月 | 病院, 第80巻第10号, 894-901頁   |
| 18 | 非営利組織における課税事業に対する費用移転の抑制に関する研究(夏吉裕貴氏との共著)   | 2021年3月  | 非営利法人研究学会誌, 第23号, 63-69頁   |
| 19 | Strategic Management Forecasts and Accounting Choices: A Case of Employee Downsizing in Japan (with Dr. K. Fujiyama)  | 2020年12月 | Journal of International Accounting Research, 19(3): 91-109                    |
| 20 | 独立行政法人管理者の業績評価に関する理論的・実証的考察(若林利明氏との共著)  | 2020年10月 | 社会関連会計研究, 第32号, 49-63頁   |
| 21 | バイオベンチャーのピボット: 実態と要因分析  | 2020年10月 | 日本ベンチャー学会誌, 第36号, 13-27頁   |
| 22 | 経営者のアスピレーションの欠如と管理会計の実践度(市原勇一先生, 地多佑介氏, 岡田幸彦先生との共著)   | 2020年8月  | 会計プロGRESS, 第21号, 80-94頁  |
| 23 | 地方公会計における情報利用者の実態と決定要因(廣瀬喜貴先生との共著)  | 2020年3月  | 会計検査研究, 第61号, 35-50頁   |
| 24 | マネジメント・コントロール・システムが医療・介護領域における施設間連携に与える影響(岡田華奈先生, 尻無濱芳崇先生との共著)  | 2020年3月  | 管理会計学, 第28巻第1号, 3-18頁  |
| 25 | 資産老朽化情報が予算要求額に与える影響: 自治体職員への質問紙実験から(生方裕一氏, 岡田幸彦先生との共著)  | 2019年8月  | 会計プロGRESS, 第20号, 47-61頁  |

26	大学病院へのオープンブック・マネジメント適用と課題——横浜市立大学附属病院「経営改善プロジェクト」をケースとして——(田中利樹氏との共著)	2019年3月	横浜市立大学論叢 社会科学系列, 第 70巻第1号, 59-78 頁
27	公会計情報と証拠に基づく政策立案(EBPM): 課題と新たな可能性の考察	2018年9月	横浜市立大学論叢 社会科学系列, 第 69巻第3号, 13-30 頁
28	寄附金控除制度と租税支出: 公益法人の寄附 金収入に与える影響に関する実証分析(高橋隆 幸先生, 野間幹晴先生, 八幡修啓氏との共著)	2017年9月	会計検査研究, 第 55号, 79-96頁
29	地域包括支援センター専門職の離職意思と関連 要因に関する研究—離職を未然に防ぐ施策の 検討—(栗岡住子先生, 原広司先生との共著)	2017年3月	社会保障研究, 第2 巻第2・3号, 366- 378頁
30	私立大学における教育研究経費削減の予測: 収 支差額情報の有用性	2016年8月	会計プロGRESS, 第 17号, 55-69頁
31	病院・介護施設における管理会計システムの特 徴とその比較: 大阪府を対象としたサーベイ調査 から	2016年9月	病院, 第75巻第9 号, 700-707頁
32	社会福祉法人における人的支出と内部留保の 関連性	2015年11月	社会関連会計研 究, 第27号, 31-41 頁
33	私立大学における会計情報開示の経済的帰結: シグナリング仮説の検証	2015年8月	会計プロGRESS, 第 16号, 30-44頁
34	社会福祉法人の財務情報開示の決定要因: アン ケート調査結果から	2013年11月	社会関連会計研 究, 第25号, 29-43 頁
35	非営利組織の財務分析: 高等教育機関を事例 として	2013年3月	年報経営分析研 究, 第29号, 47-57 頁
36	社会福祉法人に関する情報開示制度の有効性: 6法人へのインタビュー調査から	2012年11月	社会関連会計研 究, 第24号, 25-39 頁

#### 4) 論文(査読なし)

1	事業承継をめぐる管理会計研究の現状と課題 (浅石 梨沙先生, 近藤大輔先生との共著)	2025年1月	産業経理, 第84巻 第4号, 79-88頁	
2	事業承継時のアメルバ経営を支援する場: カネ テツデリカフーズにおける幹部会議の役割(近藤 大輔先生, 浅石梨沙先生との共著)	2024年3月	立正経営論集, 第 56巻第2号, 79-94 頁	
3	公共セクターにおける非難回避戦略: COVID- 19への対応をめぐる検討	2022年10月	社会関連会計研 究, 第34号, 171- 182頁	招待
4	地方公共団体におけるIT予算の決定要因と成果	2022年3月	会計検査研究, 第 66号, 11-25頁	招待
5	中小企業における管理会計と財務業績の関係 —管理会計システムの整備度と管理会計活用能 力のギャップに着目して—(市原勇一先生, 尻無 濱芳崇先生, 福島一矩先生との共著)	2021年3月	九州市立大学商経 論集, 第56巻第1-4 号合併, 35-47頁	
6	管理会計がファミリービジネスの事業承継に与 える影響: コマニー株式会社におけるアメルバ経 営の事例研究(近藤大輔先生, 浅石梨沙先生, 堀直樹氏, 鈴木悠佑氏, 安室朝常氏との共著)	2020年3月	立正経営論集, 第 52巻第2号, 81-92 頁	
7	エビデンスに基づく政策立案(EBPM)研究の現状 と課題: 業績マネジメント研究との比較検討	2020年3月	横浜市立大学論叢 社会科学系列, 第 72巻第1号, 53-75 頁	
8	独立行政法人におけるインセンティブ制度の実 証的考察: 独立行政法人データベース構築の 試み	2019年9月	会計検査研究, 第 56号, 53-68頁	招待

9	非営利法人の自発的な会計ディスクロージャーとシグナリング:特例民法法人を対象とした実証分析	2017年3月	横浜市立大学論叢 社会科学系列, 第 68巻第2号, 1-19頁
10	非営利組織の税制と財務報告:米国の事例を参考に	2015年3月	経営研究, 第65巻 第4号, 57-72頁
11	社会福祉法人における内部留保の実態分析:法人の規模と事業領域の観点から	2014年11月	経営研究, 第65巻 第3号, 165-178頁
12	社会福祉法人の経営分析指標と情報開示の実態:大阪府社会福祉法人へのサーベイ調査から(向山敦夫先生と共著)	2014年6月	経営研究, 第65巻 第1号, 29-56頁
13	非営利組織会計の実証研究の展開:先行研究サーベイを中心に	2013年9月	経営研究, 第64巻 第2号, 67-93頁
14	社会福祉法人の財務状況の分析:大阪府財務諸表データベースを用いて(向山敦夫先生と共著)	2013年8月	會計, 第184巻第5 号, 642-656頁
15	社会福祉法人の経営実態の分析:アンケート調査を中心として(向山敦夫先生と共著)	2013年4月	産業経理, 第73巻 第1号, 41-51頁
16	非営利組織会計の現状と課題:会計の基本目的を中心に	2013年3月	経営研究, 第63巻 第4号, 149-171頁

## 5) 学会報告

1	Target Difficulty, Effort-Reward Imbalance and Employees Wellbeing (with Dr. Berend van der Kolk and Dr. Martijn Schoute)	2024年12月	14TH EIASM CONFERENCE ON NEW DIRECTIONS IN MANAGEMENT ACCOUNTING
2	Target Difficulty, Effort-Reward Imbalance and Employees Wellbeing (with Dr. Berend van der Kolk and Dr. Martijn Schoute)	2024年12月	18th New Zealand Management Accounting Conference
3	Target Difficulty, Psychological Capital and Work Engagement (with Dr. Y. Shirinashihama)	2023年9月	Virtual Brownbag 6th of SIGMA (Special Interest Group - MA) on AFAANZ
4	Accounting Errors and Digital Transformation for Internal Control in Local Governments (with Dr. K. Ishikawa, Dr. T. Sato and Dr. K. Yamamoto)	2023年6月	2023 Comparative International Governmental Accounting Research (CIGAR) Conference
5	Governmental Contracts and Classification Shifting: Using The “Corporate” Segment in Social Welfare Corporation	2023年6月	2023 Comparative International Governmental Accounting Research (CIGAR) Conference
6	Management Forecasts and Employee Mental Health (with Dr. Y. Ohta)	2023年5月	The 45th Annual Congress, European Accounting
7	Family Governance and Labor Cost Behavior in Private Colleges and Universities	2022年8月	The 2022 Annual Meeting American Accounting Association

8	Public sector accounting research: Topic modeling for 40 years' literature (with Dr. Yoshitaka Hirose)	2021年9月	11th INTERNATIONAL EIASM PUBLIC SECTOR CONFERENCE	
9	Impact of Cost Forecast Information on Voting Decisions	2021年9月	11th INTERNATIONAL EIASM PUBLIC SECTOR CONFERENCE	
10	The Effect of Nonprofit Governance on Tax-Motivated Expense Allocation (with H. Natsuyoshi)	2021年2月	Government and Nonprofit Section Midyear Meeting, American Accounting	
11	Performance Budgeting in the Japanese Public Sector	2019年9月	National Governance and Comprehensive Budget Performance Management in the	招待
12	The Effects of Accrual Information by Transforming from Non-mandatory to Uniform Standards: The case of Japanese local governments	2019年6月	17th Biennial Comparative International Governmental Accounting Research (CIGAR) Conference	
13	Accrual Accounting for Budgetary Decision Making: Survey Experiment for Local Governments (with Dr. Y. Hirose and Dr. K. Motokawa)	2018年5月	The 41st Annual Congress, European Accounting Association	
14	Budget Setting and Ratcheting under Zero-Profit Constraint: Evidence from Private Colleges and Universities	2017年8月	the 101st Annual Meeting of American Accounting Association	
15	Earnings Management in Private Colleges and Universities: Evidence from Japan	2016年8月	the 100th Annual Meeting of American Accounting Association	
<b>6) その他</b>				
1	Diversity Target Difficulty in Strategic Insurance (with Dr. Sujay Nair)	2025年3月		APIRA & AARN Joint Conference 2025 paper
2	Target Difficulty, Effort-Reward Imbalance and Employees Wellbeing (with Dr. Berend van der Kolk and Dr. Martijn Schoute)	2025年3月		47th EAA annual congress conference paper (Accounting, Organization and Society, 1st round under review)
3	A theory of firm sustainability practices and compensation contract (with Dr. T. Wakabayashi)	2025年3月		47th EAA annual congress conference paper

4	Management Forecasts and Employee Mental Health (with Dr. Y. Ohta)	2024年12月	Available at SSRN: <a href="https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=4497637">https://papers.ssrn.com/sol3/papers.cfm?abstract_id=4497637</a>	Contemporary Accounting Research (1st round under review)
5	Labor Cost Behavior of Family Managers by Generation: Evidence from Private Colleges and Universities	2023年11月	Available at SSRN: <a href="https://papers.ssrn.com/abstract_id=4017677">https://papers.ssrn.com/abstract_id=4017677</a>	Family Business Review (1st round under review)
6	Organizational Identity, Incentive Schemes and Performance in a Corporate Hierarchy: Theory and Evidence. (with Dr. T. Wakabayashi)	2023年9月	Available at SSRN: <a href="https://papers.ssrn.com/abstract_id=3687868">https://papers.ssrn.com/abstract_id=3687868</a>	revision process

## 2. 教育実績

	内 容	期 間	備 考
1	後期博士課程・研究指導の主旨導教員経験 修了者1名(研究者として就職済), 在籍者3名 (D3 2名, D2 1名)	2019年4月～	
2	前期博士課程・研究指導の主旨導教員経験 修了者4名, 在籍者1名(M2)	2018年4月～	
	学部・演習の主旨導教員経験 卒業生83名(2025年3月まで実績)	2016年4月～	
3	大学院特殊講義「医療経営分析」	2020年4月～	
4	学部「公会計論」 講義ノートから公会計テキストの書籍出版(中央 経済社)	2019年4月～	
5	学部「管理会計論 I・II」(通年科目)	2015年4月～	
6	学部「株式会社簿記 I・II (工業簿記分野)」	2015年4月～ 2017年3月	
7	千葉商科大学大学院会計・ファイナンス研究科・ 非常勤講師「計量経済分析」	2016年9月～ 2017年3月	

## 3. 社会活動実績

	内 容	期 間	備 考
1	独立行政法人評価制度委員会, 臨時委員(会計 制度改革)	2025年4月～ 現在	
2	横浜市CDO(最高データ統括責任者)補佐監	2025年4月～ 現在	
4	かながわ高齢者保健福祉計画評価・推進委員会 計画評価部会委員	2021年12月～ 現在	2024年から部会長
5	茅ヶ崎市立病院経営評価委員	2022年7月～ 現在	
6	横浜市立病院病院経営評価委員	2020年4月～ 現在	

- |   |  |                      |
|---|--|----------------------|
| 7 | 環境省・日本版ナッジユニット 連絡会議, 有識者                     | 2018年10月～<br>現在      |
| 8 | 厚生労働省「介護老人保健施設の機能評価に関する調査研究事業」, ワーキンググループ委員長 | 2020年7月～<br>2021年3月  |
| 9 | 内閣府, EBPM研修 講師                               | 2017年12月～<br>2021年3月 |

#### 4. 外部資金獲得実績

	内 容	期 間	備 考
1	JSTさきがけ「社会シミュレーションを活用した社会変革プロセス手法に関する研究開発」(代表)	2023年10月～ 2027年3月	
2	科学研究費補助金(国際共同研究強化)「公共部門における非財務指標の有用性に関する国際共同研究」(代表)	2024年4月～ 2027年3月	
3	共同研究費(有限責任監査法人トーマツ)「地方公共団体におけるデータ利活用フレームワークの構築」(代表)	2024年2月～ 2026年3月	
4	科学研究費助成事業学術研究助成基金(日本大学)「地方政府の会計・監査内部統制新たな枠組導出ーデジタル環境下のパラダイム転換」(分担)	2023年4月～ 2026年3月	
5	科学研究費助成事業学術研究助成基金(京都大学)「マネジメントコントロールシステムの設計・運用とその効果に関する経験的研究」(分担)	2023年4月～ 2027年3月	
6	受託研究費(有限責任監査法人トーマツ)「予防・健康づくりの実証事業の基盤構築に関する調査研究」(代表)	2021年4月～ 2023年3月	
7	科学研究費補助金(基盤研究B)「公共部門における非財務指標の有用性」(代表)	2021年4月～ 2025年3月	
8	科学研究費補助金(京都大学)「中小企業における管理会計能力と財務業績の関係に関する経験的研究」(分担)	2019年4月～ 2023年3月	
9	科学研究費補助金(大阪市大)「アントレプレナーシップにおける企業統治と事業転換過程の質的比較研究」(分担)	2019年4月～ 2023年3月	
10	受託研究(福井県未来戦略課)「人口減少対策データ分析・調査事業」(代表)	2020年4月～ 2025年3月	
11	受託研究(三菱UFJリサーチ&コンサルティング)「介護老人保健施設の機能評価の研究開発に係る委託」(代表)	2020年10月～ 2021年3月	
12	共同研究費(ホスピスホールディングス株式会社)「終末期型マネジメント・システムの構築」(代表)	2020年4月～ 2023年3月	
13	三菱財団社会福祉事業研究助成「小児医療の社会経済インパクトに関する研究」(代表)	2019年10月～ 2023年3月	
14	国立研究開発法人 日本医療研究開発機構 (AMED) 長寿科学研究開発事業「EBMgtの確立をめざした医療機能を有する介護保険施設の評価指標に関する研究開発」(代表)	2018年8月～ 2020年3月	
15	共同研究費(コニカミノルタジャパン株式会社)「働き方改革と労働生産性に関する研究開発」(代表)	2018年4月～ 2020年3月	

16	受託研究(しまだ病院)「原価計算の再構築に関する研究開発」(代表)	2018年4月～ 2020年3月
17	科学研究費補助金(若手研究)「予算設定者による公会計情報の活用:質問紙実験と実証分析の混合研究」(代表)	2018年4月～ 2021年3月
18	科学研究費補助金(若手研究:独立基盤形成支援(試行))「予算設定者による公会計情報の活用:質問紙実験と実証分析の混合研究」(代表)	2018年4月～ 2021年3月
19	稲盛財団研究助成「医療機関の財務健全性の推定と将来予測:横浜市内医療法人現況報告書を用いた実証分析」(代表)	2017年4月～ 2018年3月
20	日本内部監査協会助成「私立大学の役員構成と監査が会計報告に与える影響に関する実証分析:ファミリー企業の属性に注目して」(代表)	2016年9月～ 2018年8月
21	科学研究費補助金(研究スタート支援)「私立大学の資産保有・運用の効果に関する実証研究:財務健全性シグナリング仮説の検証」(代表)	2014年10月～ 2016年3月
22	医療経済研究機構若手研究助成「地域包括ケアシステムに貢献する経営責任組織の持続可能性に関する経営学的・会計学的研究」(代表)	2014年7月～ 2015年3月

## 5. その他

	内 容	期 間	備 考
<b>学外活動(学会活動、社会貢献など)</b>			
1	Guest Editor, Journal of Public Budgeting, Accounting & Financial Management, "Behavioral Public Budget, Accounting, and Financial Management: Focusing on Experimental and Quasi-Experimental Research Designs" (with Dr. Z. Mohr, Dr. J.F.A. Overmans, W. Afonso)	2025年1月～ 現在	2025年7月締切の特集号の招待編集委員
2	日本会計研究学会 国際交流委員(台湾担当)	2024年11月～ 現在	
3	日本経済会計学会 Accounting Research Letters 編集委員	2024年11月～ 現在	
4	日本社会関連会計学会 理事	2023年11月～ 現在	
5	日本経営会計専門家研究学会 参事	2019年4月～ 現在	